

資生堂執行役員常務 関根近子
初となる書籍『資生堂で学んだ まごころの仕事術』を刊行

資生堂執行役員常務 関根近子は、初の著書となる『資生堂で学んだ まごころの仕事術』を 2014 年 11 月 20 日(木)、朝日新聞出版より刊行します。

グローバル化、IT の進化により、お客さまの購買行動は多様化しています。こうした中、お客さま一人ひとりを思いやる「おもてなし」の対応があらためて注目されています。

本書では、ビューティーコンサルタント(以下 BC)から初めて執行役員常務となった著者が、約 40 年の仕事人生の中で培った「おもてなし」対応の極意、心のもち方ひとつで全てが変わる「プラス思考」の習慣など、自身の歩みと考え方をまとめています。今の時代に求められる接客術、働き方、生き方を読み解く一冊です。

著者 関根 近子について

1972 年に資生堂山形支店に BC として入社。約 20 年間現場で活躍した後、1991 年に子会社「ディシラ」へ出向。2003 年、ディシラ東日本ブロック営業本部長。その後、資生堂販売(株)宇都宮支社長、近畿支社大阪支店長、ディシラ営業推進本部長を経て、2009 年に国際事業部国際マーケティング部美容企画推進室長。このとき、全世界の BC の行動指標「SHISEIDO BC OMOTENASHI CREDO」を作成し、全世界の BC に「おもてなし」対応の重要性をあらためて浸透させた。2012 年に執行役員。2014 年には、BC から初の執行役員常務に就任し、現在に至る。



著者からのメッセージ

BC の前身であるミス・シセイドウが誕生して 80 年という節目の年に、本書を刊行できることを何かの縁だと感じています。本書には、資生堂の仕事を通じて出会ったさまざまな方から得た知識や教訓、失敗や挫折を乗り越え現在に至るまでの経験、また、1 人の働く女性として大切にしている考えや言葉を記しました。

これからキャリアを積んでいく方、接客のスキルアップを目指している方、仕事でやりがいを求めている方など、さまざまな目標や悩みをもたれている方に、自分らしい働き方、生き方を見つけていただく一助となれば幸いです。

【概要】

タイトル	『資生堂で学んだ まごころの仕事術』	
著者	関根 近子(資生堂執行役員常務)	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第 1 章 すべては「おもてなし」の心でうまくいく ・第 2 章 成功も幸せも手に入れる人の思考の習慣 ・第 3 章 仕事で大切な、人とのかかわり方 ・第 4 章 壁に負けない心のつくり方 ・第 5 章 これからの時代の働き方 	
発行	朝日新聞出版 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2 書籍編集部 TEL 03-5541-8788	
刊行日	2014 年 11 月 20 日(木)	
定価	本体 1,300 円(税別)	
仕様	新書版 208 ページ	